

さくら並木

グローバル社会に、教育交流の持つ可能性

～中国・上海とスウェーデンからの訪問団～

大河原町長 齋 清志

10月6日から9日まで、宮城インバウンドDMO推進協議会の事業として中国・上海を訪問してきました。主な目的は、教育交流の促進と中国からの教育旅行誘致のトップセールスでしたが、経済開発区の民営企業の発展状況や中国で成功する日系企業の視察も行いました。

中国は、世界の人口の1/6（13・8億人）を誇り、国策である青少年の海外交流の実施や次期冬季オリンピックの開催を控えており、県南地域にとっても最大の顧客と位置付けられています。また、県教育委員会の事業として前教育長が訪中した際に、大河原小・中学校と上海の小・中学校との友好協定の合意書を取り交しており、既に様々な教育交流が始まっています。

折りしも、今年は『日中青少年交流推進年』であり、3月には白石中学校との交流で訪日した上海の中学生と大河原小の児童との交流も実現しています。また、7月には町内中学生6名（中学生まちづくり夢・未来会議参加最優秀グループ）が、上海・春木青少年発展センターETS（探求・思考の協働活動）大会へ参加し、上海の中学生との交流を通して多様な価値観や異文化への理解を深めました。

さらにまた、9月30日から10月1日まで上海の小学生が大河原小を訪れて、児童宅へのホームステイをした他、書道や体育の授業に参加したりして文化の違いを体験しながら共に学んだところです。

中国の児童は皆英語が話せることに本町の児童は一樣にカルチャーショックを受けたようで、『自分たちも英語が話せるように頑張りたい。』と感想を述べたそうです。私も今回の訪中の折、訪れた上海の児童に会ってききましたが、日本語も流暢で驚かされました。

そしてもう一つ、本町にとって名誉な出来事がありました。10月2日に、宮城学院女子大学の西浦和樹教授の計らいで、第一光の子保育園の視察の後に、子ども・子育ての先進国であるスウェーデンの教育関係者の表敬訪問を受けることとなったのです。本町では、第一光の子保育園の武田健園長の提案を受けて、県内に先駆けて『保育園巡回相談』を実施しておりますが、本町も子ども・子育て先進地という評価をいただき感激したところです。この事業の仕組みや学習支援・食育・子どもの居場所等の重要な課題について率直な懇談となり、私にとりまして大変有意義な機会

となりました。心より感謝申し上げます。次第です。

将来を生きる子どもたちにとって、社会経済の目まぐるしい環境変化と共に急速に進展するグローバル化への対応は、極めて重要な課題と受け止めています。そして、行政が取り組める施策として教育交流の持つ可能性に目を向ける必要があるのではないかと考えています。世界で活躍する本町の子どもたちに大きな期待を寄せているところです。

（10月18日記）



▲スウェーデン教育関係者の表敬訪問（10月2日）

えずこホール イベント案内

構成・演出 三谷幸喜 出演 戸田恵子
「虹のかけら
～もうひとりのジュディ」



前回公演は即日完売！待望の再演。実力派女優・戸田恵子と演出家・三谷幸喜による強力なタッグでおくる舞台。映画「オズの魔法使い」で知られるミュージカルスター、“ジュディ・ガーランド”の付き人で専属の代役でもあったもう一人のジュディの物語を、ミュージカルでもない、芝居でもない、ライブでもない、朗読でもない、新しいスタイルの小粋な舞台でお贈りします。

11/12【火】TICKET 全席指定
一般 6,000円
19:00開演 U-24 3,000円
大ホール

えずこミュージックアカデミー コンサート 23rd

えずこホールを拠点に活動する5つの音楽団体が集まるバラエティ豊かなコンサートです。ギター合奏、男声合唱、ゴスペル、吹奏楽、弦楽の演奏他、団体の枠を超えた共演もお贈りします。恒例となったフィナーレもどんな曲が飛び出すかお楽しみに！

令和に変わり新しい時代を迎え、今回はテーマを“はじまり”としました。大きな夢と希望に向かい、こどもから大人までみんなが楽しめるコンサートを演出します。

会場：大ホール
11/24【日】13:30開演
TICKET 500円 未就学児童無料
全席自由

えづっこひろば ～親子で楽しむ遊びの場所～

11/19【火】
10:00～12:00
■参加：無料
■会場：ホワイエ
(出入り自由/申し込みの必要はありません。)

お問い合わせ TEL 0224-52-3004

info@ezuko.com

URL http://www.ezuko.com/

えずこホール
仙南芸術文化センター

〒989-1267 柴田郡大河原町字小島1-1



学び舎通信

町内小中学校の情報を
毎月お届けします



「金小祭」

金ヶ瀬小学校では10月19日に金小祭が行われました。たくさんのご来賓の方々と保護者、地域の皆さんにおいでいただきました。
入学して半年が経ち、すっかり小学生らしくなった1年生の「はじめのことば」で幕が開き、金小伝統の6年生による「堤神楽・弓八幡舞」、全校児童による合唱「風になりたい」をはじめとして、各学年が練習を積み重ねてきた歌や合奏、劇など盛りだくさんの内容でした。演技が終わる度に会場からは大きな拍手が送られました。
演技終了後にはポプラホール



を会場に4年生が栽培したさつまいもの販売やPTAバザーが行われ、大盛況でした。
金小祭を大成功で終えることができ、児童はさらに自信を持つて過ごすことができそうです。

暗唱大好き

「什の掟（会津藩校 日新館の教え）」

- 9月11日の暗唱朝会では6年生が、9月25日～26日の修学旅行で訪れた「日新館」の教え「什の掟」を、南小バージョンに改編して発表しました。
- 一、立ち止まって自分からあいさつをしなければなりません。
 - 二、時間や約束は守らなければなりません。
 - 三、人が傷つくことを言うことはなりません。
 - 四、忘れ物をしてはなりません。
 - 五、真剣に勉強をしなくてはなりません。
 - 六、掃除中は無駄な言葉を交えてはなりません。
 - 七、信頼される6年生にならねばなりません。
- ならぬことはならぬものです。



もともとは、会津藩の6歳～9歳の子どもたちが、その仲間のリーダーである什長の「お話」を聞いて、一日の反省をしていたのが始まりのようです。
南小の6年生52名も、目指す姿「南小凡事徹底」に向かって、邁進しているという意気込みが感じられました。

大河原 南小学校